

広 報

さ か い



CONTENTS

緊急特集 ハンドルを握る重み 2

応援ください！
市民提案の政策メニューの実現 12

三国運動公園野球場グラウンド
フェンスの有料広告募集 14



※写真は加害者手記のイメージ

ハンドルを握る重み

緊急特集

今年に入り、本市では交通死亡事故が8件、死者が11人と激増し、例年にない危機的状況となっています。

特に8月18日からわずか20日間で死亡事故が3件発生し、お年寄りが4人死亡となりました。その後も、死亡事故にこそ至らないものの、悲惨な事故が後を絶ちません。

そこで今回、加害者の声、遺族の叫びなどから、「ハンドルを握る重み」について、今一度考えます。

加害者の苦悩

「いつもどおり」「いそ

最大の過ち

K・H 会社員(38歳)「贖いの日々」(財団法人交通安全協会・編集発行より)

私は自動車の販売員でした。営業の仕事というのは、移動時間が大半を占めるのです。ですから、車の中は私にとってオフィスと同じ空間でした。時間短縮のために運転しながら、かばんから書類を出し、電話を掛け顧客と連絡を取ったり、仲間へメールを打ったりというのが当たり前のことでした。

えてきました。「あれ、入力まちがえたかな」モニターをしばらくのぞき込んでふと顔を上げた瞬間、目の前を何か黒いものが横切りました。ブレーキを踏むと同時に、ドンという鈍い音がしました。

その日もいつもと何一つ変わらな

い前日に2人の人が倒れていました。周りを見渡すと交差点のご真ん中

車

この状況から考えるに、私の脇見による信号無視で、青信号で横断歩道を横断中の歩行者をはねてしまったのは明らかでした。

車のキーをひねるとエンジンがかかると同時に、モニターが立ち上がりテレビがつかまりました。車を走らせながら顧客の住所を確認すると、テレビをナビゲーションに切り替えて目的地の入力をしました。

すぐに警察に連絡するも付近は私の引き起こした事故で大渋滞を起きました。搬送される被害者に「頑張ってください」と声を掛けるのが精一杯でしたが、お一人は大変危険な容態であるのは素人の私でもよく分か

りました。数時間後、現場検証が終わると、私は逮捕されました。

その後、妻と父とで病院に見舞いに行ってくれ、土下座をして謝罪してきたと聞かされたのは数日後のことです。

翌日、助かって欲しいという願いもむなしく、一人の方が亡くなりました。もう一人の方は命を取り留めたとはいえ全治2カ月の重傷で、後遺症も残るだろうとのことでした。

被害者の葬儀には、妻、両親、勤務先の社長などが出席していただきましたが、そこで冷たい視線を浴びせられたのは想像に難くありません。

自分自身は何もできず、ただ留置場に座っているだけしかできませんでした。

その後、私は保釈を言い渡されましたが、その保釈に際しても「事故関係者との一切の接触を禁ず」という条件が付けられたため、謝罪にも見舞いにも行けないまま時は過ぎました。その間、私の代わりに妻たちが見舞いに行ってくれました。

私自身が引き起こした事なのに自分自身では何もせず、すべて他の人にしてもらうしかないのが、本当に情けなくてたまりませんでした。

そして、何よりも被害者の方やその遺族の方々は、この先一生つらい

日々を送らなければならないのです。聞けば、亡くなられた方は新婚10カ月で、残された奥さんは妊娠8カ月だそうです。

自分も幼い子を持つ親です。本当になんという取り返しのつかないことをしてしまったのでしょうか。

2カ月後、私は2年6月の実刑を受け、現在服役中です。

収監直前、妻が「あなたは刑務所に行っても時がたてば必ず帰ってくるけど、あの奥さんや生まれてくる子供には・・・」と言っていたのが忘れられません。

これだけの惨事を起こした原因は「私の不注意」などという簡単なものはありません。

この事故は偶然ではないのです。起るべくして起きた事故だったのです。「いつもどおり」こそが最大の過ちであったのに早く気付けばよかったのです。

いまさら悔やんでも遅いのですが、それでも私はこの事実を一生背負って生きていかねばなりません。

そして、出所後、まず一番に被害者の方々の所へ行かねばなりません。私の残りの人生は、そこから始まるのです。そして、その人生が終わるまで被害者の方々への贖いの日々が続くのです。

危機的状況

事故による死者11人 うち7人がお年寄り

本市では、10月末現在、人身事故が376件発生し、そのうち死亡事故8件、11人の人が犠牲となっています。（表1参照）

特に、8月18日から20日間の間に3件もの死亡事故の発生が続き、70

歳以上のお年寄りばかり4人が犠牲となり、死者のうち高齢者が7人と急増しています。（表2参照）

さらに死者数は、県内の死者数の約3割を占めるなど、例年にならない危機的状況となっています。

表1 事故の発生件数（10月末現在）

	人身事故(件)	死者(人)	負傷者(人)
坂井市	376(-60)	11人(+7)	487(-75)
福井県	3,234(-552)	42人(-7)	3,953(-712)

※()内は前年同月比

表2 交通死亡事故の発生状況

発生日時	発生場所	事故形態	状況
2月8日 19時30分	春江町江留上市道	軽自動車 × 歩行者(77歳男性)	交差点近くで、横断中の歩行者をはねる
3月5日 19時45分	春江町西長田県道	普通乗用車 × 歩行者(77歳男性)	交差点を過ぎたところで、横断中の歩行者をはねる
4月24日 15時25分	坂井町下兵庫県道	貨物車(軽自動車) × 歩行者(歩道上)(63歳女性)	歩道に乗り上げ、人をはねる
5月3日 20時48分	春江町針原県道	普通自動車 × 歩行者(76歳男性)	車道を同一方向に歩く人をはねる
6月22日 20時12分	春江町江留上市道	普通自動車(同乗者少年3人) × 電柱	滑走し、単独で電柱に衝突
8月18日 9時50分	坂井町蛸市道	貨物車(軽自動車) (79歳男性、同乗73歳女性) × 貨物車(中型自動車)	交差点で出会い頭に衝突し、水田に転落
9月4日 20時13分	丸岡町野中山王県道	普通乗用車 × 歩行者(76歳女性)	直進中、対向歩行者の人をはねる
9月8日 19時37分	春江町為国幸県道	普通自動車 × 歩行者(76歳男性)	直進中、横断中の歩行者をはねる

※ は死者

このような状況を受け、西岡紀夫市交通安全対策会議会長は、ドライバーに次のように訴えます。

市内では、高齢者が犠牲となる交通死亡事故が多く起こっています。しかも、薄暮時の時間帯に集中して発生しています。

運転者の皆さんには、早めのライト点灯や、対向車がない場合には上向きライトを活用して、事故を未然に防ぐよう心掛けてください。

また、同乗者との会話でよそ見をしていた、飲み物を取ろうとして目を離れたことが事故の原因にあったと警察から報告を受けています。

いずれも運転手が前をしっかりと見ていれば防げた事故で、ドライバーのちよつとした油断で、人の命を奪う結果を招いてしまったのです。

自動車のハンドルを握る以上、一歩間違えれば取り返しのできないことになることを肝に銘じ、常に「最

ドライバーの安全対策

運転中は「最大限の注意」

話し合いで安全意識の高揚



▲「みんなが交通安全を意識することが大事」と西岡会長

大限の注意」を持って運転しなければいけないと思います。そして、特に高齢者や子供を見かけたときは、「見込み運転」はやめ、「飛び出してくるのでは」と慎重に運転してほしいです。

事故を起こすということは、自分だけの問題ではありません。家族や周りが不幸になることを思い、常に安全運転を心掛けてほしいです。

また、家族や仲間同士で交通安全について、一度だけでなく何度も話し合い、安全運転に対する意識を高めてほしいです。

みんなが交通安全を意識することが何より大事なのです。

高齢者の安全対策

反射材の活用など

「自分で自分の身を守る」

市内で起こった交通死亡事故8件のうち、70歳以上のお年寄りが犠牲となったものが6件も。市交通安全対策会議のメンバーで、市老人クラブ連合会長の大谷彌惣平さんは、これ以上高齢者が犠牲とならぬよう、次のように呼び掛けます。



▲高齢者に安全を訴える大谷会長

今回起こった交通事故はすべて、身近な所で起こっています。「いつもは車がこないから」「普段通っている場所だから」などと思う安心感から油断を招き、事故へとつながっている可能性も考えられます。

「自分は大丈夫」と思わず、たとえ近所であっても、反射材を付けて外出するようにしてほしいです。

また、お年寄りになると、目が弱くなりますので、何かが近づいて来ると思ったら、まずよけることが大事だと思います。

「自分で自分の身を守ること」は必要なことだと思います。

また、車を運転するときに、早めのライト点灯を心掛けたいものです。対向車がないときには上向きライトにし、対向車がいるときは下向きにするなど、常にライトを上下させ、遠くを見渡せる運転をしなければなりません。

そして、運転中は180度見えないといけないですが、特に左側に人がいるのではと気配りをする必要があると思います。

これは高齢者だけでなくすべての人に言えることですが、『命』というものを絶えず念頭に置いて運転することを心掛けてほしいです。

夜間の交通事故

反射材の有効性

「白っぽい服を着た人(右側)」と「黒っぽい服を着た人(左側)」の二人が、夜間、車からどのように見えているか、検証してみました。

今回は、車と人との距離は20mで行いました。この距離は、左図のとおり、車が時速40km/hで走っていた場合には非常に危険な距離です。

【反射材】
写真①で、歩行者から車は確認できますが、写真②のとおり、車が下向きライトで走行している

た場合、車からは黒っぽい服を着た人を確認できず、白っぽい服の人もしっかり確認できる程度です。

しかし、反射材を活用すると、車が同様な場合で走行していても、写真③のとおり、黒っぽい服を着ていてもその存在をはっきり確認できます。

【上向きライト】
車の上向きライトで走行した場合、写真②と写真④を比較するとおり、白っぽい服の人もしっかり確認できます。

【スピードと停止距離の目安】

車は急には止まれません。停止するまでには、運転手が危険を感じてからブレーキを踏み、ブレーキが実際に効き始めるまでの間に車が走る距離(空走距離)と、ブレーキが効き始めてから車が停止するまでの距離(制動距離)とを合わせた距離(停止距離)を必要とします。

時速	空走距離	制動距離	停止距離
20km	6	3	9m
30km	8	6	14m
40km	11	11	22m
50km	14	18	32m
60km	17	27	44m
70km	19	39	58m
80km	22	54	76m
90km	25	68	93m
100km	28	84	112m

空走距離 + 制動距離 = 停止距離



【写真③】車(下向きライト)で歩行者(反射材あり)を見た場合



【写真①】歩行者から車(下向きライト)を見た場合



【写真④】車(上向きライト)で歩行者(反射材なし)を見た場合



【写真②】車(下向きライト)で歩行者(反射材なし)を見た場合



声なき声で、命の重さ、命の尊さを訴えてくる貴弘さんの等身大パネル

誰にでも起こりえる交通事故。決して他人事ではありません。この機会に、家族で、職場で、仲間同士などで交通安全について話し合ってみてください。そして、今一度、考えてみてください。車のハンドルを握ることの重みを一。

「生命のメッセージ展」にある貴弘さんのメッセージボードの最後は、こう締めくくられています。「ドライバーの皆さん、忘れないでください。車は走る凶器です。ハンドルは命と同じ重さなのです」

6年前、長男を事故で失った、宮地雅之さん・美貴子さん夫婦（福井市）。今回、宮地さん夫婦が、事故がもたらす悲惨さや遺された家族の思いなど、その胸の内を語ってくれました。

私たちの息子、貴弘は2002年9月18日、小学6年生の時、理不尽にも将来ある大切な命を奪われてしまいました。今でも、あの悪夢の日
は忘れません。というより、一生忘れることなどできません。

その日、偶然にも私も主人も、午前中で仕事を終え、家におりました。貴弘は学校から帰るなり、算数のノートを買いたいからと、自転車で近くのスーパーへ出かけていきました。この時のうれしそうな笑顔が私にとつての最後の「元気な姿」になるうとは、思ってもみませんでした。貴弘が出かけて15分くらい経ったでしょうか。2階で洗濯物を取り込

遺族の思い

みんなが命を大事にする世の中に

僕ら遺族の心というのは一生癒えることはありません。

案外、第三者は時間が経てば忘れるんじゃないのって思っているのではないのでしょうか。僕も以前はそう思っていました。「大事な人を亡くしてしまった。でも、時間が経てば忘れて、元の生活に戻るんじゃないか」と。違うんです。時間が経てば経つほど、その思いは大きくなります。

道を歩いていて高校生くらいの子を見れば「本来なら貴弘はあんなくらいになつていたんだな」、テレビで結婚式の場面を見れば「貴弘も何年後にはこうなるんだな」と、僕たちが生きている間は目に写るものが常にそういうものにつながつちゃう。一生忘れられないし、その思いがどんどん膨らんじゃうんです。

ほんと、事故ってというのは、悲惨ですよ。覚悟がないままに愛する人を失っちゃうからでしょうね。

んでいた私に、主人の慌てふためいた大声が響いてきました。「貴弘が事故に遭った」と。私は自分の耳を疑いました。何がなんだか訳が分からず、主人の車に飛び乗り、事故現場に向かったのです。そのとき、まさか命にかかわるような事故だとは夢にも思いませんでした。しかし、その思いはもろくも砕かれ、私たちの目の前には、到底信じられない光景が広がっていました。

人だかりの中、道路の端にぐったり倒れている貴弘。意識もなく、どうにか浅く早い呼吸をしている状態でした。私たちはそれを見てどうすることもできず、今にも息切れしそうな貴弘にひたすら大声で名前を呼び続けることしかできませんでした。救急車で近くの総合病院へ向かい、すぐ検査となりました。その後医師から検査の説明を受けましたが、全く理解することができません。私たちが知りたいのは検査結果ではなく、

事故がなくなつてほしい……。

事故をなくすには、一つは、運転者の命に対する意識が変わらなければならぬ。運転する側の考え方が一番大事だと思います。

もう一つは、事故を起こしたときの厳罰化が必要かなと思います。中には、避けられない事故を起こすこともあるかもしれない。でも、事故を起こしてしまったときには、大きな罪に課せられるというものがあれば、もつともつと運転する側が気を付けるんだと思います。

運転者だけでなく、国や政治家などみんなが命に対する意識が変わらなければ、だめだよ……。今、こうして話しているけど、また同じことが家族に起きたらつて、毎日よぎる。思うだけで怖くて、怖くて。だから、世の中が変わつてもらいたい。みんなが命を大事にできるような世の中に。もうこんな思いを誰にもしてもらいたく

貴弘の命がどうなのかということでした。医師から「今夜がヤマです」とだけ言われました。過去に全く味わったことのない途方もない苦しみが私たちの心に覆いかぶさりました。まさに暗黒の地獄へと、突き落とされたような気持ちになったのです。

貴弘は命を取り留めたものの、ほぼ脳死状態でした。人工呼吸器の音だけが響き渡る病室。この音だけが貴弘がこの世に生きている唯一の証でした。全く動こうとしない手足を片時も惜しまず、主人と交代でマッサージをし、声を掛け、一瞬の変化も見逃さぬよう看続けました。また、顔や手足を動かすことができなくても、音は聞こえていると信じ、同級生からの手紙やカセットテープに吹き込んだ応援メッセージを何度も聞かせました。これらの刺激が貴弘の心に届き、いつか必ず目を覚まして

ない。

ほんま、地獄やで。ほんまに地獄言葉では伝わらないんだけど、こんな思いを誰にもしてもらいたくない。

僕らも加害者になるかもしれない。でも、貴弘が事故に遭う前にしていた運転と今とでは、絶対違う。常に「かもしれない」と思って運転しています。車を運転しているとき、道を歩いているとき、「かもしれない」と誰もが心に持っている社会になつたら、事故は減ると思います。

また、同じ運転していても「思いやり」や「ゆずりあい」の気持ちで、自分が自分ではなく、相手優先、相手優先とみんなが思っているれば、事故は減ると思います。被害者にもなり得るけど、加害者にもなり得る。加害者になったときには、そのことを真摯に受け止めて、誠意を持って、許してもらえない



福井市に住む、宮地雅之さん、美貴子さん夫婦は、6年前、事故で長男の貴弘さん(当時12歳)を失う。事故後、「生命のメッセージ展」を知り、参加。命の重さ、命の尊さを伝えている。



「生命のメッセージ展」
犯罪や事故で理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展。2001年3月に東京でスタート、全国を巡回している。犠牲者一人一人の等身大の大型パネル、その足元に「生きた証」である靴、そして遺された家族の言葉などのメッセージを通して、犯罪被害者・遺族の人権を訴えとともに、「生命の重み」を伝えている。10月には、石川県金沢市で北陸初の同展が開かれた。

かもしれないけど、加害者としてきちんと対応していくのも大事。

被害者は被害者で加害者を恨むし、ともすれば加害者は加害者で被害者を恨んでいる。それは事故を起こそうと思つてやつていないから。言い方が悪いかもしれないけど、タイミングが悪かっただけ。互いが恨むから事故はよろしくくない。被害者、加害者、どつちになつてもいかなのですよ。



▲「ソレ、ソレ、ソーレ」と元気に踊る参加者



▲継体大王と梶子皇子女のからくり人形山車 ▲やっこなど、元気いっぱいの子供大名行列 ▲天守閣広場から五万石パレードが出陣



▲首藤正治延岡市長ら姉妹都市からの使節団も踊りに参加

古 城まつり盛大に 熱気に包まれる丸岡城下 10月12日(日)

第40回丸岡古城まつりが丸岡城下を舞台に盛大に開催されました。祭りのメインイベント・五万石パレードでは、武者行列や子供大名行列など約300人が町内を練り歩き、時代絵巻さながらの勇壮な行列を披露しました。また、約3000人が参加した総踊りで、祭りの熱気は最高潮に。心地よい秋風が踊り手の肌をかすめ、高まる熱気を和らげていました。



▲健康ウォーキングには約220人が参加

楽 しみながら 健康の大切さを実感 10月13日(月・祝)

「あなたに伝えたい！健康の大切さ」をテーマに、市は健康フェスタを三国運動公園などで開催しました。健康チェックや食事・栄養バランスなどを測るコーナーを設置したほか、10キロ・5キロの2コースに分かれて健康ウォーキングを実施。参加者たちは、自分の健康状態を確認したり、軽い運動で汗を流したりしながら、健康への関心を高めていました。



▲キッズスポーツ道場で、フリスビーを使った種目に挑戦する親子

“心” 高かれ”いつまでも 創立100周年を祝う 10月4日(土)

創立100周年を迎えた三国高校で記念式典が行われました。在校生や教職員、同窓会員など約950人が出席。同校の歴史を振り返り、新たな発展を誓いました。式典で、前田義照同校長が「100年を新たな出発としたい」とあいさつ。生徒会副会長の小川直希(2年)さんが「先輩が築き上げてきた伝統を受け継いでいきたい」と感謝の言葉を述べました。



▲盛大に行われた記念式典

差 し押さえ動産を公開 出張下見会で入札を促進 10月12日(日)

市は、インターネット公売にかかる差し押さえ物件の下見会を、アルプラザ アミで開催。実物を公開することで入札参加と納税の促進を図ろうと、初めて“出張”して行いました。会場には、市税滞納者から差し押さえた掛け軸や茶棚など13点を展示。訪れた市民らは、公売制度について尋ねるなど、市の取り組みに関心を寄せていました。



▲買い受け代金は滞納者の未納税金などに充当【第2回下見会】11月23日(日)9:30~17:30 みにくショッピングワールド イーザで開催



▲日下部英夫市選挙管理委員会委員長(右)から検討委員会の國京吉郎委員長に諮問書

投 票区の再編へ 検討委員会を発足 10月2日(木)

投票区等検討委員会が発足しました。同委員会は、市選挙管理委員会の諮問機関で、委員12人。本市には、合併前の投票区域を引き継いだ33の投票所が存在。しかし、投票所への距離など、有権者にとって投票環境が不均衡になっています。委員会では、現在の投票区域を適正規模で効率的なものに再編することを検討します。今年度中に答申される予定。



▲三国南小6年の松嶋佑祐さんが敬老作文を発表(三国町・10月11日)

長 寿を祝い 敬老会を開催 10月4日(土)・10月11日(土)

長寿を祝う敬老会が坂井町と三国町で開かれ、75歳以上のお年寄りが集いました。坂井町は坂井体育館で開催し、約630人(対象は1658人)が出席。三国町は三国体育館で開催し、約1070人(対象は3035人)が出席しました。両会場とも、アトラクションなどが披露され、笑いがこぼれる和やかな雰囲気になっていました。

東 十郷小にプロオーケストラ 児童らと共演も 10月27日(月)

大阪フィルハーモニー交響楽団の公演が、東十郷小学校で行われました。公演は、文化庁が「本物の舞台芸術体験事業」として募集していたもの。同校が選ばれ、児童ら約620人がプロの生演奏を味わいました。また、指揮者体験やオーケストラ伴奏による校歌合唱などもあり、聴衆は優れた演奏を鑑賞するとともに、音楽の楽しさを感じていました。



▲オーケストラ64人の指揮を体験する瀬戸俊太郎さん(6年)ら3人



▲田中会長が「すべての住民とともに住みよいまちづくりに努めたい」とあいさつ

東 十郷まち協が発足 市内23地区で設立完了 10月25日(土)

東十郷まちづくり協議会の設立総会が東十郷公民館で開かれ、住民約100人が出席しました。総会では、同会長に田中哲治さん(坂井町若宮)を選出。十郷用水伝説に基づき、鹿をモチーフにデザインされたイメージキャラクター「ごうちん」が披露され、愛称採用者4人に賞状が渡されました。同会の設立で、市内23地区すべてにまちづくり協議会が発足しました。



▲協定書に署名する矢野会長(右)と坂本市長

県 建物解体業協会と協定 災害時に廃棄物撤去 10月29日(水)

市と県建物解体業協会は「災害時における建築物等の解体撤去に関する協定」を結びました。協定では、災害時に市からの要請に基づき、同協会が応急活動や復旧作業の支障となる建築物の解体や災害廃棄物の撤去の協力などを行う内容。締結式が市役所であり、同協会の矢野勝士会長と坂本市長が協定書を交わしました。同協会が同協定を結ぶのは県内初。

5 力所をめどに民営化を 推進委から報告書 10月31日(金)

市公立保育所民営化推進委員会は、公立保育所の民営化への具体的方策についてまとめた報告書を、市長に提出しました。報告書では、公立と私立のバランスを考慮し、民営化は5カ所をめどとすること、各自治区に公立保育所を最低1カ所ずつ残すことなどが示されています。市長は「保護者の理解を得ながら、21年度から準備を進めたい」と述べました。



▲報告書を市長に手渡す西村重稀委員長(中央)と豊永雄勝副委員長

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。

「賢い消費者になって」 金融トラブルの予防策を学ぶ 10月18日(土)

坂井地区広域消費者行政推進委員会は、金融・消費者トラブルの実態や回避策を知ってもらおうと、いねすで消費生活講演会を開きました。弁護士の麻生英右さんが、県内でも多発している架空請求などの被害状況を具体的に説明。参加した約100人は、「賢い消費者」になるための心構えやトラブルの対処法について、真剣な表情で聞き入っていました。



▲県内の詐欺被害について具体的に紹介

食 育ボランティアが協力 地元産大豆で豆腐作り 10月24日(金)

大石小学校は、県の食育ボランティア学校連携事業として、春江・坂井学校給食センターや地域の生産者と連携しながら農業体験や調理活動などに取り組んでいます。その一環で、同校3年生41人が地元産大豆を使った豆腐作りに挑戦。児童らは、県食育ボランティアの指導で手際よく作業。おぼろ状に固まった豆腐を口に運び、味や香りを堪能しました。



▲大豆を量る、ミキサーで砕く、絞るの作業も分担して手際よく



▲田島川上流約400mにわたって調査する参加者

北 陸農政局が地元児童と 田島川で生き物調査 10月18日(土)

北陸農政局は、田島川上流で「田んぼの生きもの調査」を行いました。調査は、農業用水路や田んぼにすむ生物を把握する目的で実施。土地改良事業を行う際、生態系や環境に配慮した整備を進めるために活用されます。調査には、長畝小学校児童ら約50人が参加。水草などを足でけり、タモ網へと追い込むようにウグイやザリガニなどを採取していました。



▲報告書を市長に手渡す堀俊和会長

市 市民の交流と情報発信を SNS検討委から報告書 10月21日(火)

市地域SNS導入検討委員会から、導入の必要性などに関する報告書が提出されました。報告書では、地域SNSが日常的な地域の話題や共通の関心事などを通じた交流や情報発信の役割を担うため、まちづくりへの住民参画が期待できるとしています。市では、21年度中の本格稼働に向け、民間団体との役割分担を検討しながら準備を進めていく予定です。



応援ください！ 市民提案の政策メニューの実現

● 問い合わせ 企画課 ☎50-3013
 □ <http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>

④地域自治区の特徴を生かす事業

【三国自治区】
政策名 三国祭の保存伝承事業を行います
提案内容 伝統ある「三国祭」の保存、振興に努めるとともに、市民の祭りに対する意識の高揚および歴史と自然が共有する港町三国自治区の活性化と観光発展につなげることを目的として、次の事業を行います。



①三国祭の保存、振興および伝承 ②山車人形の制作、人形制作の後継者育成 ③三国祭の運営全般
目標とする事業費の目安 200万円

【丸岡自治区】
政策名 古城まつりグレードアップ事業を行います
提案内容 「丸岡古城まつり」のにぎわいをさらに発展させ、市民だけではなく観光客にも楽しんでもらえる祭りとするを目的として、次の事業を行います。



①歴代城主の家紋の入ったよろい・かぶと・衣装・備品などの購入 ②子供大名行列・子供奴の小道具・備品などの購入 ③丸岡城などのボランティア・ガイドの育成
目標とする事業費の目安 500万円

【春江自治区】
政策名 ハートピア春江イメージアップ事業を行います
提案内容 地域に親しまれて、春江地区内でも有数の桜の名所である「ハートピア春江」を、市内外から多くの人々が訪れる複合施設として、さらなるイメージアップを図ることを目的として、次の事業を行います。

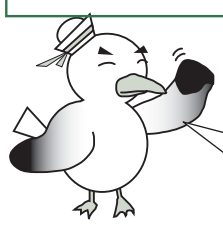


①ハートピア春江の桜並木(磯部川沿いの300m)の照明整備
目標とする事業費の目安 150万円

【坂井自治区】
政策名 さかいマイロード事業を行います
提案内容 嶺北縦貫道路を、安心・安全な道路環境に整備するため、次の事業を行います。植栽や水やりなどの管理は市民団体などに委託するとともに、モニュメントについては、かがしコンテストの作品などを活用し、市民自らが参画することにより、坂井自治区への愛着心の育成を図ります。



①植樹への草花の植栽 188カ所 ②モニュメントの設置 2カ所(坂井自治区内主要交差点設置)
目標とする事業費の目安 300万円



寄附による市民参画条例は「寄附による投票条例」とも呼ばれています。寄附という形で自らが望む政策を直接選択でき、市政に参加できることからです。事業内容に賛同される皆さん、積極的に参加で政策を実現しませんか。皆さんの寄附による応援を待っています！

①協働のまちづくりに関する事業

政策名 地域で支えるための防災備品の設置を行います
提案内容 災害時、自治体が対応するまでの間、各自治会において緊急的に避難、救助活動を行えるよう、公民館単位にレスキューセットや簡易トイレといった防災備品の設置を進めるとともに、防災訓練の実施による自主防災組織の強化を図り、災害に強い安心なまちづくりを進めます。



目標とする事業費の目安 600万円

②子供の健全育成および教育に関する事業

政策名 地震時における児童生徒の安全確保を行います
提案内容 子供たちが学校生活を送っている時間に地震が起きた場合に、避難路の確保と人的被害を最小限にするため、ショーケースなどへのガラス飛散防止フィルム張り付けや、家具固定用具によるテレビやロッカーなどの転倒防止措置を行います。



施工は、NPO団体やPTAの協力を得ながら行い、子供たちに転倒防止措置を見聞してもらうことで、地震などの自然災害についての対策や避難行動への理解を深めてもらいます。今回の事業では、市内全小中学校の整備を目標とします。
目標とする事業費の目安 400万円

③環境対策に関する事業

政策名 美しい川や海を未来に残す市民活動を行います
提案内容 市内には、磯部川や兵庫川をはじめ多くの中小河川が流れ、そのほとんどが竹田川、九頭竜川に合流し日本海へと注いでいます。また、北部の海岸線は、越前加賀海岸国定公園に含まれる良好な自然景観を形成し、背後の樹林帯や里山とともに豊かな生態系を構成しています。これらの自然豊かな水辺環境を未来の坂井市民に引き継ぐため、市民ボランティアによる美化活動や生態系保全に取り組みます。



目標とする事業費の目安 100万円以上

寄

附による市民参画条例に基づき、市が公募した、

- ①協働のまちづくりに関する事業
- ②子供の健全育成および教育に関する事業
- ③環境対策に関する事業

の3つの事業について、それぞれ1つの政策メニューが決定しました。

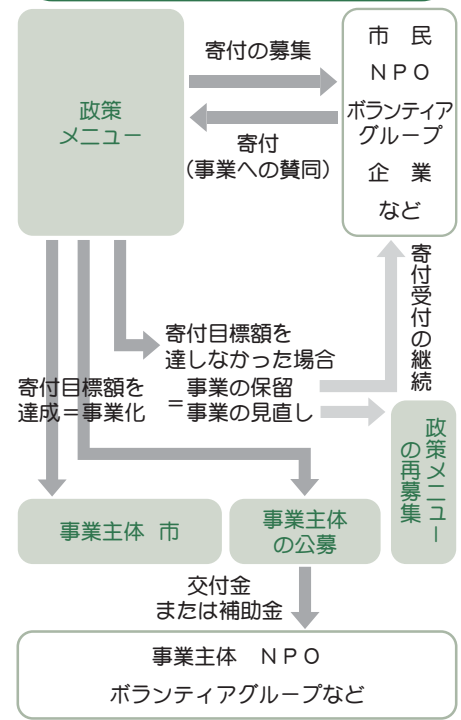
公募は、7月16日(水)から8月29日(金)まで行い、市内の個人や団体から①に8件、②に12件、③に15件の提案が寄せられました。

応募された提案は、寄附市民参画基金検討委員会が審査・選考。9月に公開形式の会議を3回開き、各事業に対して1つの政策メニューを選びました。

また、④地域自治区の特徴を生かす事業については、各地域協議会で提案し、議論を重ね、決めました。

決定した政策メニューは13件のとおりです。

寄附による市民参画条例政策メニュー実現までの流れ



■政策の実現を応援ください
 選ばれた政策メニューは、寄附の提供を受け、事業を実施することが出来ます。

市は、7つの政策メニューについて、それぞれ寄附を募集します。寄附金は基金として積み立て、政策実現に必要な目標額を達した事業から実行していきます。

市は、寄せられた寄附金を「寄附市民参画基金」として積み立て、適正に管理します。基金の運用状況は毎年6月と12月に公表します。

■寄附は政策に賛同できる人ならどなたでも
 寄附は、市民はもちろん市外の人でも、政策に賛同できる人ならどなたでも行うことができます。

■寄附金額は5000円から
 寄附金額 一口5,000円から

■寄附の流れ
 寄附者は、市に申請書を提出してください。市から寄付者に対して納付書を送付。その納付書で、最寄りの金融機関、ゆうちょ銀行から納入してください。納入確認後、市から領収証明書を発送します。

※寄附金は、「コンビニエンスストア」は納入できません

■寄附者への大事なお願い
 集まった寄附金が目標額に達しなかった場合、その政策メニューが見直され、集まった寄附金が新たに選定された政策メニューに振り返られる場合があります。寄付にあたり、この点をご了承ください。

〈例〉Aさんの場合 (夫婦・子供2人、年収約700万円、個人住民税30万円)

A	寄付額	35,000円	税の軽減額は、個人住民税所得割額のおおむね1割が限度です。
B	税の軽減額	▲30,000円	
内	所得税	▲3,000円	
内	個人住民税	▲27,000円	
C	負担額(A-B)	5,000円	

※Aさんの場合、所得税率は10%
 自己負担額(寄付額から税の軽減額を差し引いた分)は5,000円

■申請書の申込方法
 所定の申込書を、持参、郵送、FAXまたはメールで、左記まで提出してください。また「ふくネット」から電子申請もできます。電子申請は、市ホームページからアクセスできます。

■申し込み先
 企画課 ☎50-3013
 FAX 67-7509
 ☒ kikaku@city.fukui-sakai.lg.jp
 〒919-0592 坂井町下新庄1-1

■寄付による税の軽減
 寄付をした金額が個人住民税と所得税から差し引かれます。(市からお送りする「寄付の領収証明書」で確定申告を行う必要があります)

※差し引かれる額は、寄附金のうち5千円を超える分、個人住民税所得額のおおむね1割が限度となります

Topics
トピックス

まちの話題をお届けします。

利用者の要望に応え
競艇場外向発売所を新設

10月5日



竣工式では、関係者によるテープカット

三国競艇運営協議会は、三国競艇場の国道305号沿いに新設した、舟券外向前売発売所の竣工式を行いました。外向前売発売所は、これまで同競艇場2号館に併設されていました。しかし、近年、利用者が増えたため、駐車場250台を確保した独立型外向発売所を新設。購入者のさらなる利便性の向上を目指します。同発売所は10月8日にオープンしました。

天候にも恵まれ
鬼作左の酒米「出来栄え良好！」
10月5日



刈り取った酒米を丁寧に束ねる参加者

丸岡町の酒販店と造り酒屋の22社で組織する有限会社丸岡酒販は、丸岡町山久保地係の田んぼで、地酒「鬼作左」の酒米「山田錦」の稲刈りを行いました。同社では、地元の米と水にこだわった地酒を作り始めて4年目。今年も耕作面積約1.2㍓を作りました。稲刈りには、15人が参加。天候にも恵まれ、たわわに実った稲穂を丁寧に刈り取っていました。収穫した酒米は11月下旬に初搾りが行われ、12月1日に醸造1回目の鬼作左が発売される予定です。

Hot Line
ホットライン

ごみのリサイクルと減量化を！

● 問い合わせ 環境衛生課 ☎50-3032

【プラごみのリサイクル量】(単位: t)

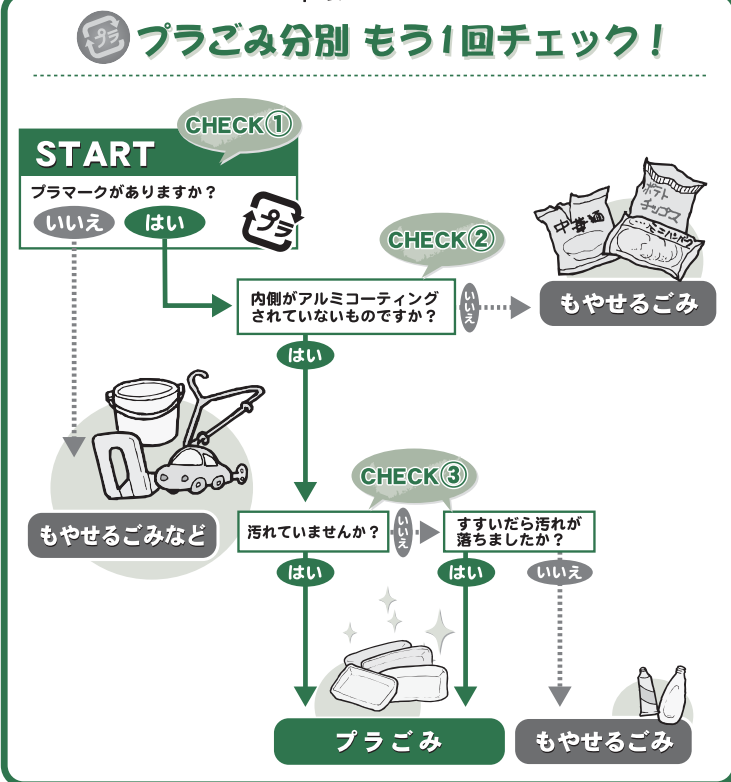
	H18	H19	増減	H20上半期 (H19同期との比較)
三国	0	95	95	45(-5)
丸岡	153	142	-11	67(-7)
春江	0	96	96	46(-3)
坂井	0	55	55	26(-3)
合計	153	388	235	184(-18)

【もやせるごみの処分量】(単位: t)

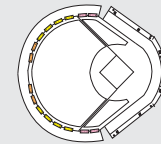
	H18	H19	増減	H20上半期 (H19同期との比較)
三国	6,414	6,047	-367	3,135(51)
丸岡	6,953	6,925	-28	3,541(-1)
春江	5,395	5,153	-242	2,667(53)
坂井	2,463	2,389	-74	1,260(55)
合計	21,225	20,514	-711	10,602(158)



市 全地域でのプラごみ分別収集が始まり、1年と半年余りが経ちました。19年度は、皆さんの協力のおかげで388tのプラごみをリサイクルすることができました。さらに、18年度と比べると、711tものもやせるごみを減らすことができました。ところが、本年度と19年度の同時期を比べると、プラごみが18t少なく、もやせるごみは158tも多くなっています。



最終処分場の延命化、また、処理費用の軽減のため、リサイクルの推進ともやせるごみの減量化に、これからご協力をお願いします。



三国運動公園野球場グラウンド
フェンスの有料広告募集

● 問い合わせ
スポーツ課 ☎50-3163
http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/

広告の掲載料

掲載場所	募集 区画数	掲載料(年額)			
		1年間	3年間	5年間	
外野グラウンド ラバーフェンス	A区画 (全4枠)	市内者	20万円	19万円	18万円
		市外者	30万円	28万5,000円	27万円
	B区画 (全8枠)	市内者	15万円	14万2,500円	13万5,000円
		市外者	22万5,000円	21万3,750円	20万2,500円
C区画 (全4枠)	市内者	10万円	9万5,000円	9万円	
	市外者	15万円	14万2,500円	13万5,000円	

国運動公園野球場のグラウンドフェンスに有料広告を募集します。いただいた広告料は、球場の修繕費用に充てるなど、野球場を利用する市民に還元します。
施設について
同施設は、野球専用のスタジアムで、昨年度まで年間約1万5000人が利用。また、県内外の大学などの合宿使用が年々増加しており、今後、利用者の増加が見込まれる施設です。
広告の規格 縦1m×横10m

広告の掲載期間
21年4月1日
～22年3月31日
※翌年度の広告掲載を希望しない広告は、最終掲載年度の2月末まで
長期契約の減額
3年間または5年間の掲載契約を締結することができ、契約年数に応じて広告料が減額されます。
広告主の要件
① 国、独立行政法人、地方公共団体、地方独立行政法人、公社、公団、公益法人、またはこれらに類する団体
② 法人、その他の団体(①を除くもの)および事業を営む個人で、県内に本社、支店、営業所、店舗などを有する人
募集期間
21年1月30日(金)まで
申込方法
所定の申込書に必要事項を記入し、スポーツ課へ持参※申込書は、市ホームページからダウンロード可
詳細はホームページでご確認ください。

FROM 市長

住民とともに育むまちづくりを

市長定例記者会見が10月10日(金)、市多目的研修集会施設で行われ、坂本市長は次のように述べました。

寄附による市民参画制度について
寄附による市民参画条例で規定された3つの事業について、市民が求める政策メニューを7月16日から8月29日まで公募したところ、協働のまちづくり事業に関する事業に8件、子供の健全育成および教育に関する事業に12件、環境対策に関する事業に15件の提案がありました。
応募されたこれらの政策メニューの中から、対象事業ごとに1つの政策メニューを選定するため、9月に寄附市民参画基金検討委員会を公開形式で3回開催。また、地域自治区の特色を生かす事業については、各地域自治区の地域協議会にて、特色ある政策メニューを検討しました。その結果は12、13件のとおり、公募政策メニュー3件と地域自治区の特色を生かす事業4件を決定しました。
この条例の特徴は、単に行政側が対象事業を提示して寄附を募集していくのではなく、市民が求める政策メニューを市民自らが提案し、多くの市民から賛同を得られた政策に寄附が集まることで、その政策が市民サービスとして実現していくところにあります。
市民が、今まちづくりに何が必要かを考える機会となり、市民協働の意識、まちづくりの自治意識向上につながっていくことを期待します。

From市長では、市長から市民の皆さんへ市政についてのメッセージをご紹介します。また、定例記者会見の様子は、市のホームページでご覧いただけます。

トピックス

まちの話題をお届けします。

三国10風景を収録の切手シートを受納 10月10日



「観光PRになれば」と話し、市長に切手シートを手渡す同社・谷営業本部長

郵便局株式会社から、三国町の観光名所などをモチーフにしたフレーム切手シートをいただきました。同社は、風景やイベントなどを題材に、地域限定でフレーム切手を発売しています。同日、嶺北の60の郵便局などで3000シートが発売されたのを記念し、同社北陸支社の谷営業本部長らが市役所を訪れ、市長に切手を手渡しました。

「ふるさとへの思い」作品表彰式を開催 10月18日

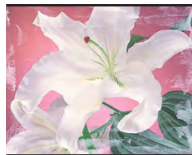


ふるさと賞の岩崎さんに市長から表彰状

市民団体・坂井市ふるさとの会主催の「ふるさとへの思い」作品の表彰式が、ハートピア春江で行われました。同会は、将来のまちづくりを担う市内の小中学生にふるさとを見直してほしいと、今回初めて作文、詩、俳句、短歌を募集。総数4486点が寄せられ、ふるさと賞6点や金賞82点など、入賞1805点を選びました。全出品者には、同会メンバーが子供たちへの夢を応援する直筆メッセージを添え、参加賞を贈りました。ふるさと賞受賞者は次の皆さん。(敬称略)
【作文】岩崎 衣津己(鳴鹿小2年)、笈田 春奈(大石小4年)、齋藤 舞(三国南小5年)、関 瑞穂(春江中3年)
【詩】戸川 琴貴(大関小4年)、伊藤 美和子(坂井中1年)

Hot Line

ホットライン



11月は市の「男女共同参画推進期間」

● 問い合わせ まちづくり推進課 ☎50-3017

市

では「男女間における暴力その他の心身に有害な影響を及ぼす言動」を、市男女共同参画推進条例の禁止事項に挙げています。女性に対する暴力は、県内でも年々相談件数が増えつつあり、女性の「自分らしく生きる権利」を侵害する深刻な問題になっています。

◆DV(ドメスティック・バイオレンス)とは?

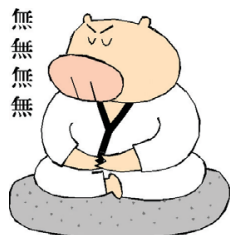
配偶者や恋人など親密な関係にあるパートナーからの暴力で、従属させられることです。(イラスト参照)

精神的苦痛を伴うものも暴力にあたります。男女どちらも被害者になる恐れがありますが、現実には、女性が被害者

暴言をはく



無視する



外出させない



であるケースがほとんどです。Q 暴力をふるう人は、特別な人? A 加害者に決まったタイプはなく、年齢、学歴、職業、所得などにも無関係。大多数は、飲酒や薬物の影響なく暴力をふるいます。

Q なぜ逃げられないの?

A 逃げたら何をされるかわからない恐怖を抱く、身も心も傷ついて無気力状態になる。「暴力は愛の証」と思い込んで被害者である自覚ができないなどの状況になるからです。

女性に対する暴力をなくす全国運動 11月12日~25日

▼福井県内の主な相談機関▼

- ◇ 配偶者暴力被害者支援センター
 - ・ 県生活学習館(ユ-アイふくい) ☎41-7111-7112
 - ・ 県総合福祉相談所女性相談課 ☎24-6261
 - ・ 県健康福祉センター(県内7か所)
- ◇ 警察本部 警察安全相談室 ☎26-9110
- ◇ 市児童家庭課(女性相談) ☎50-3042

ありがとうございます&メッセージ&絵がみ
たくさんのご応募
ありがとうございました!
・ メッセージ 2,329点
・ 絵がみ 498点
作品は、イベントなどで公表させていただきます。

★11月16日(日)、ハートピア春江で開催される「男女共同参画推進イベント」で、絵がみ作品を一同に展示します。皆さん、どうぞお誘い合わせの上お越しください。



21・22年度競争入札参加資格申請を受け付けます

競

争入札参加資格審査の審査申請を受け付けます。申請書の様式などは、ホームページからダウンロードできます。監理課でも配布します。

- 分 類
 - ・ 建設工事
 - ・ 測量および建設コンサルタントなど
- 受付期間
 - 12月1日(月)~19日(金)
 - ※土・日を除く
 - ※申請書は、期間中に監理課に提出してください
- 有効期間
 - 23年3月末まで
- 監理課 ☎50-3021

物品供給など(役務に係る業務委託を含む)



障害者等用駐車場は本当に必要な人へ

● 問い合わせ 社会福祉課 ☎50-3041

公

共施設やショッピングセンター、交通機関などには、障害のある人が容易に車を駐車できるような障害者等用駐車場が設けられています。この駐車場は、車いすのドライバーがドアを全開に

◆ご存知ですか? ハートフル専用パーキング

県では、障害者等用駐車場を本当に必要な人が利用できるよう、「ハートフル専用パーキング(身体障害者等用駐車場利用証)」を交付する制度をスタートしました。

対象者 身体障害者や高齢者、難病や知的障害により歩行が困難な人、妊産婦、けがのため一時的に歩行が困難な人

して乗降できるように、通常の駐車場よりも広いスペースが取られています。障害のある人の車が利用できないことがないように、障害者等用駐車場への、一般の人の駐車は、ご遠慮ください。

坂井健康福祉センター
福祉保健課 ☎73-0609

▲この看板が目印です

動き出したまちづくり協議会

地域ぐるみの協力体制を確立して地域づくり 三国木部まちづくり協議会(4月13日発足)

事業展開中の会長にズバリ聞く!! 14



川瀬 まさひろ 会長

【三国木部地区の紹介】8つの集落が点在していますが、旧三国町に合併する前の木部村からのつながりで、集落間の結束は固いです。また、県内でも早くから営農集団を確立した水田地帯を有するなど、自然環境にも恵まれています。

今回は「三国木部まちづくり協議会」について、会長から伺いました。また、10月で市が設立を目指していた地区公民館の23区域すべてに、まちづくり協議会が発足しました。

■地域防災を第一に 昭和23年の福井大震災、翌年の九頭竜川の堤防決壊による水害を経験し、災害時に対する不安を抱く住民が多くなるのが現状です。そこで協議会では、「防災講習会」を毎年開催して、火災や地震に対する知識を身に付けるなど、地域防災に力を入れています。

■環境美化にも積極的に 三国町内には、観光や漁業などさまざまな業種があり、市外から多くの人が訪れます。そこで、三国町内への玄関口としてふさわしい地区を目指しています。今年度は、三国町内への導線である県道106号の空き缶拾いを行いました。

また、各集落に花の苗を配り、地区内を花で彩る取り組みをしています。

■協働の輪を広げながら 協議会活動を通じて、行政と市民による協働のまちづくりについて、地域の人に少しずつ理解してもらい、事業を進めたいと思います。そして、地域ぐるみの協力体制を確立し、地域づくりを目指したいです。



▲7月に防災講習会を開催。講習で災害時の原則「自助」「共助」の重要性を学ぶ地域住民

お知らせ

information

社会保険事務所発行の
保険証をお持ちの人へ

中小企業などで働く従業員やその家族の皆さんが加入している政府管掌保険（社会保険庁）は10月1日から、新たに設立された全国健康保険協会が運営することになりました。

それに伴い、健康保険証も順次新たに発行されます。重度医療・乳幼児医療・ひとり親家庭等医療の助成を受けている人は、各総合支所福祉課で登録内容の変更手続きを行ってください。

持参物 新しい健康保険証、受給者証、印鑑

健康保険証に関する具体的な内容は、会社（事業所）にお確かめください。

☎社会福祉課 ☎50-3041
☎児童家庭課 ☎50-3042

11月は
児童虐待防止推進月間

「元気がなく気掛かりだ」など、気になる子供・家庭に気付いたときは、児童家庭課または各総合支所福祉課へご連絡ください。どんな小さなことでも

結構です。通告者の秘密は、法律で守られます。
☎児童家庭課 ☎50-3042



チケット完売 桂三枝「独演会」

12月7日（日）の宝くじ文化公演『桂三枝「独演会」』のチケットは完売しました。当日券はありませんのでご了承ください。

☎春江文化振興事業団 ☎51-8800



「さかい健康ダイヤル24」を
ご利用ください
☎0120-318-252

「気になる症状がある」「応急手当が分からない」「どの医療機関に行けばいいか」など、健康に関する相談に医師や看護師が分かりやすくアドバイスします。24時間年中無休、通話料・相談料は無料で、秘密は守られます。

※携帯電話やPHSからは利用できません
☎保険年金課 ☎50-3031

古い電話帳を回収します

NTTでは、地球環境・地球自然保護の立場から、古い電話帳の回収を推進しています。資源のリサイクル運動にご協力をお願いします。

回収期間 11月3日（月・祝）～23日（日・祝）

回収方法 配達員が新しい電話帳を届けに伺ったときに、不要な電話帳があればお渡してください。（交換方式）

お渡しできなかった場合は「タウンページセンタ」までご連絡ください。改めて回収に伺います。

☎タウンページセンタ（平日のみ9:00～17:00）
☎0120-506-309

株券電子化前に名義変更を

2009年1月以降は、お手元の株券が本人名義になっていないと、株主としての権利を失う恐れがあるので、早急に名義書換などの手続きを行ってください。

☎北陸財務局 ☎076-292-7855
☎日本証券業協会 ☎03-3667-4500

年末調整説明会を開催

今年も年末調整説明会を開催します。事前に送付済みの関係書類を持参の上お越しください。

▶丸岡町・春江町・坂井町

と き 11月20日（木）
14:00～16:00

と ころ ハートピア春江

▶三国町

と き 11月19日（水）
14:00～16:00

と ころ 三国社会福祉センター

☎三国税務署（法人課税部門） ☎81-6583

住生活総合調査に
ご協力を

国土交通省では、12月1日を基準日に全国で「平成20年住生活総合調査」を行います。

この調査は、住環境に対する評価、今後の住まいに関する意見などを調査し、国などの住宅施策の基礎資料を得ることを目的に5年ごとに行っています。

対象世帯は、10月1日に総務省が行った「住宅・土地統計調査」に回答された世帯の一部です。11月下旬から、統計調査員証を持った調査員が訪問します。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

回収した調査票は、調査目的以外には使用しません。

☎県建築住宅課 ☎20-0505

訂正 10月号13ページのトピックスの中で「りゅうがく」「龍崖」と表記しましたが、正しくは「りゅうがく」「龍崖」でした。訂正し、お詫びします。

自衛官募集のお知らせ

【2等陸海空士】

応募資格 21年3月1日現在、18歳以上27歳未満の男子

試験日 12月14日（日）
（筆記試験、口述試験、身体検査、適性検査）

受付期間 12月13日（土）まで
その他 試験の受付は年間を通じて行っています

【陸上自衛隊高等工科学校生徒（仮称）】

応募資格 21年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校を卒業した人（見込者を含む）

試験日 1次 1月10日（土）
（筆記試験、作文）

受付期間 11月1日（土）～21年1月6日（火）

☎自衛隊福井募集案内所 ☎24-3702

ふくい若者サポートステーション
「サポステふくい」

働くことに踏み出せない人や、人との接し方に悩んでいる人のために、社会的な自立支援を行っています。気軽にご相談ください。
対 象 15歳からおおむね35歳までの人とその保護者

	内 容	と き
①	相談（来所・電話）	平日 10:00～18:00 ※要予約
②	グループワーク（接し方やコミュニケーションの習得）	木曜日 14:00～16:00 （時間厳守）
③	サポステカフェ（自主活動・憩いの場）	月曜日 10:00～17:00 毎月第3月～
④	本人向けセミナー（就労意欲をはぐくむ）	金曜日・翌週の月曜日 10:00～12:00

と ころ 県社会福祉センター2階
☎サポステふくい ☎21-0311

リサイクル

recycle information

ゆずりませ	綿（打ち直し済）、冷蔵庫、ベビー服（女子用、0才用）、折りたたみベッド、学習机
ゆずつてくたさい	LP・SPレコード（レコード盤なら何でもよい）、鉄瓶（さび止めしていないもの）、大人用自転車、磯部小学校の制服（女子）、マレットゴルフのスティック・ボール一式、チャイルドシート、一輪車（子供用）、つづみ、足踏みミシン（シンガー製の黒色）、中型テレビ（20インチ以上、DVD付）、冬山登山用アイゼン、婦人用自転車（女子用、小3～小5用）、ダイニングテーブル（6人用）、小型耕運機（家庭菜園用）、電動自転車、柔道着（中学生用）、湯たんぽ（乳幼児用）、電気炊飯ジャー、トースター、子供用三輪車、5インチ又は8インチフロッピー、デジタルピアノ、ポータブルトイレ（和式トイレ据置）、テレビ（20インチ、ブラウン管）、チャイルドベスト、ベビーベッド

申込方法 電話で下記まで
※無償の品物のみ取り扱います
※掲載期間は6カ月
☎市民生活課 ☎50-3030

食卓に
もう一品！ 食生活改善推進員の
かんたん料理レシピ

さつまいもの炊き込みご飯



坂井地区食生活改善推進員

栄養成分/1人分	
エネルギー	331kcal
タンパク質	9.0g
脂質	1.2g
カルシウム	75mg
塩分	1.4g

材料/4人分	
米	2合
水	2カップ
サツマイモ	100g
酒	大さじ2
塩	小さじ1/2
昆布	6g
ちりめんじゃこ	40g

- 作り方
- ①米は洗って30分ほど、分量の水に浸けておく。
 - ②サツマイモは1センチほどの角切りにする。水にしばらく浸けておく。
 - ③昆布は3センチ幅に、はさみで細かく切っておく。
 - ④①の米に酒と塩を加えてさっと混ぜ、サツマイモ・昆布をまんべんなくのせてご飯を炊く。
 - ⑤ちりめんじゃこは乾煎りしておく。
 - ⑥④のご飯が炊き上がった後、⑤のちりめんじゃこを加えてさっくり混ぜる。

魚パワーをまるごと取ろう！

何といっても骨にはカルシウム。骨ごと食べられる小魚類（しらす、じゃこ）は、カルシウム供給源として優れています。さらに、カルシウムの吸収に必要なビタミンDも含んでいるので、吸収が促進されます。しらすやじゃこは塩分を多く含んでいるので、塩分の摂りすぎにならないようにしましょう。
※塩気の強いものは、熱湯をかけて水を切りましょう。塩分が流れ、殺菌にもなります。

☎健康長寿課 ☎50-3040

開催

event information

市青少年健全育成
推進大会を開催

と き 11月29日(土)
13:30~15:00
ところ ハートピア春江小ホール
内 容 ・表彰(青少年育成坂井市民会議会長表彰、第3回市子ども会壁新聞コンクール表彰、第32回県子ども会壁新聞コンクール表彰(伝達))
・支部活動事例発表(青少年育成坂井市民会議雄島支部)
☎青少年育成市民会議事務局(生涯学習課) ☎50-3162

よい食生活をするための
健康クッキングしませんか

と き 11月28日(金)
9:30~13:00
ところ 丸岡保健センター
持参物 エプロン、三角巾、タオル
講 師 市栄養士
参加費 200円
事前に予約が必要。11月21日(金)までに、電話で下記へ。
☎健康長寿課 ☎50-3040

身体障害者巡回相談を開催

県総合福祉事務所では、身体障害者手帳の有無にかかわらず、身体障害についての相談会を開催します。
と き 11月25日(火)
受付13:00~14:00
ところ 市多目的研修集会施設1階研修室
内 容 補装具相談、医療相談など全般
持参物 身体障害者手帳(持っている人)
相談を希望する場合は、前日までに下記へご連絡ください。
☎社会福祉課 ☎50-3041

(社)県身障連主催
「障害者110番」地区相談会

身体・知的・精神に障害がある人の財産相続問題など、さまざまな相談に応じます。
と き 11月25日(火)
13:00~15:00
ところ 市多目的研修集会施設2階 円卓会議室
内 容 ・専門相談(弁護士や司法書士が対応)
・ピアカウンセリング(身体・知的障害者相談員が対応)
☎(社)福井県身体障害者福祉連合会 ☎27-1632

第1回まちづくりフォーラム
みなと三国と北前船

と き 11月30日(日)
13:00~16:00
ところ みくに文化未来館
内 容 ・基調講演「みなと三国と北前船」
・まちづくり話題発表
①千石船の復元と活用の現状
②港の文化財の保存と活用
③みなと空間歴史博物館構想
10時から、小学生の北前船絵画や貴重な文化財の写真などを展示。みなとクイズ、北前船模型帆走レースなどもあります。
☎みくに地区まちづくり協議会(三国公民館) ☎82-6400

第3回市立図書館読み聞かせ講座
「おはなし会のプログラム作り」

対象となる子供の年齢によってプログラムをどう作ればいいのかを学びます。
と き 11月30日(日)
10:00~12:00
ところ 丸岡図書館2階大会議室
講 師 細川律子氏(はまなす文庫)
☎丸岡図書館 ☎67-1500

おとうさんといっしょ
しかけ絵本を作ろう!

お父さん、そして家族のためのおもしろ絵本学。飛び出す絵本の仕組みを知り、簡単なポップアップカードを作りましょう。
と き 11月22日(土)
14:00~
ところ 三国図書館2階研修室
講 師 仁愛女子短期大学 伊藤知之氏
☎三国図書館 ☎81-2900

紙ねんどで作る お正月飾り

手作りのお正月飾りを楽しみませんか。
と き 12月6日(土)14:00~
ところ 春江図書館2階会議室
講 師 岡崎敦子氏
費用 300円
事前に申し込みが必要です(小学生以下は保護者同伴)。作るものは2種類(リース・わら柱)の中から選んでください。
☎春江図書館 ☎51-8810

普通救命講習会 受講料無料

AED(自動体外式除細動器)の使用法や心肺蘇生法、止血法が学べます。修了証交付あり。
と き 11月23日(日・祝)
9:00~12:00
ところ 嶺北芦原消防署
対 象 本市やあわら市に在住、通勤または通学する中学生以上の人(30人程度)
申込方法 FAXかメールで申請書を下記に提出。申請書はホームページから
☎嶺北芦原消防署 ☎78-4119 ☎78-4119
✉awara@reihoku-fd.jp
🌐http://www.reihoku-fd.jp

そばの里丸岡新そばまつりに
お越しください

とれたてのソバを使った「おろしそば」や「そばぜんざい」が堪能できます。新そばの魅力をぜひ味わってください。
と き 11月22日(土)
10:00~15:00
ところ 霞の郷 多目的ホール

おしながき

・そば1杯 350円
・そば3杯 1,000円
・そばぜんざい 150円
先着100人に「そばボン菓子」をプレゼントします。

☎丸岡そば振興協議会(丸岡総合支所産業課内) ☎68-0806

調停相談を無料で開催

お金や土地・建物のトラブル、交通事故、夫婦間の問題や遺産の分割など、気軽にご相談ください。相談は、調停委員や弁護士が対応します。予約は不要。秘密は守られます。
と き 11月25日(火)
9:30~15:00
ところ アオッサ5階ギャラリー
☎福井調停協会事務局 ☎22-5000

労働の悩み お聞かせください
無料相談ダイヤル

☎0120-897-713
過重労働による健康障害防止、賃金不払残業などについて、フリーダイヤルで相談に応じます。
と き 11月22日(土)
9:00~17:00
☎福井労働局労働基準部監督課 ☎22-2652

募集

invite information

臨時職員(栄養士)を募集

資 格 栄養士免許を有する人
募集人員 1人
勤務地 磯部小学校
勤 務 1日8時間
給 与 月額142,800円
申込方法 12月1日(月)までに学校教育課へ
☎学校教育課 ☎50-3161

税務事務アルバイトを募集

確定申告期の事務アルバイトを募集します。勤務内容は、課税資料の整理と確定申告会場での補助作業事務です。
募集人員 若干名(パソコン操作のできる人)
勤務期間 21年1月15日(木)~3月31日(火)
勤務時間 平日8:30~17:30
賃 金 5,600円/日(別途通勤費あり)
申込方法 12月15日(月)までに下記へ(書類審査あり)
☎課税課 ☎50-3023

福井空港から屋久島へ直行!
篤姫ゆかりの地へ

観光チャーター機で行く屋久島・鹿児島ツアーの参加者を募集します。
と き ①12月1日(月)~3日(水)
②12月9日(火)~11日(木)
※往路は福井空港発
費用 129,800円/人(2泊3日)
定 員 ①②ともに26人
申込方法 ㈱JTB中部福井支店(☎27-7712)に直接申し込んでください
☎県総合交通課 ☎20-0291

内職 募集

をさせていただける人を募集
ピースの袋詰め、糸通しなど、詳細はお問い合わせください
ゆうかり
(有)遊花里・福井キットセンター
坂井市丸岡町猪爪3丁目512
☎(0776)66-5755 担当:橋本
http://a-yuukari.com/

あなたは、CADの重要性を知っていますか?

ど短期CADセミナー 3日間(計12h)

申し込みはこちらから
マエダックス 検索
http://maedax.moo.jp
maedax
マエダックス
CADとは、パソコン上で図面を作成することです。物作りには、必ず図面が必要です。業種を問わず、今、求められているスキル、それが、CADです。あなたもCADを習得してみませんか? 一生の、スキルを身に付けませんか? 難しいかな?と思っている方、一度HPにアクセス下さい。CADの楽しさがきっと分かるはず!!

今月の
ハッピー
バースデー



掃除機・パソコン・ドライヤー、
電化製品が大当たりの
宮永英太郎ちゃん
(1歳・丸岡町乾町)
父:英之さん 母:恵理子さん



毎日元気いっぱい遊んでいます。
やんちゃだけどよくしゃべります。
藤井 佑月ちゃん
(2歳・春江町江留上昭和)
父:博樹さん 母:瑞恵さん



たくさんの人とかわいらしく
元気に育っています。
西端 康汰ちゃん
(1歳・坂井町駅前)
父:康浩さん 母:納里子さん



毎日元気です！
早く歩いてみたいです！
津田 希那ちゃん
(1歳・丸岡町里丸岡)
父:大輔さん 母:麻有さん



お姉ちゃんと歌って踊るのが
大好きなんだ！
中尾 太一ちゃん
(2歳・丸岡町城北5区)
父:和人さん 母:康代さん



いつもニコニコ笑ってパパママを
楽しませてくれてありがとう！
鈴木 梨智ちゃん
(2歳・春江町江留中)
父:達也さん 母:万里子さん

「みんなの掲示板」今月のハッピーバースデー掲載希望者を募集

締め切りは、掲載希望月の前月5日まで。希望者多数の場合は、掲載できない場合があります。詳しくは秘書広報課まで。

☎秘書広報課 50-3012

【今月の表紙】●熱気最高潮



1時間半にわたり繰り広げられた総踊り。本町・谷町通りには、約3000人の踊りの輪が完成。丸岡音頭新バージョンでは、参加者全員の威勢のいい掛け声が通りに響き渡り、祭りの熱気も最高潮に達した。(丸岡古城まつり)

おくやみ

9月21日から10月20日
までの届け分(敬称略)

名前	年齢	行政区
三国町		
西原 スミ子	95	嵩
山崎 省三	77	加戸東
西川 キヨ	85	宿
木村 雅芳	53	緑ヶ丘五丁目
後藤 彰雄	66	新保
松井 直樹	35	桜ヶ丘
田崎 コトミ	81	黒目
角安 喜美子	87	新保
井上 ツタ子	90	四日市
田川 世	92	城ヶ原
浜田 貴美子	93	新保
榊野 善次郎	92	崎
林 貞江	100	米ヶ脇
光成 正子	85	大門
江口 みよ子	93	川崎
田崎 照子	74	加戸東
吉岡 辰	82	西滝谷
久末 吉澄	81	安島
寺下 昇三	80	下錦
信田 菊三	80	覚善
玉森 琢士	73	宿
澤崎 君枝	80	下真砂
小林 フサエ	75	米納津
丸岡町		
吉村 すて子	83	東陽
柳原 昌則	85	松川町
吉田 修	66	東組
中出 ととき	88	下富田
久保田 喜義	85	山久保
小角 武勇	83	西瓜屋2区
大谷 繁	83	東二ツ屋
松本 正生	88	新鳴鹿3丁目
上村 英子	61	乾下田
高橋 光	78	反保
柴田 仙太郎	87	新九頭竜1区
竹内 ツギ	83	田屋

名前はすべて人名用漢字および常用漢字で表記しています。

名前	年齢	行政区
北川 百合子	89	田屋
高桑 勤	79	一本田福所
夢田 タツヲ	99	野中山山王
柳澤 いき子	90	城北3区
橋本 幸子	68	八ツ口
東野 いし子	86	坪ノ内
福島 栄次郎	81	羽崎
江畑 強	88	北霞1区
小林 つや子	95	畑中
宮腰 廣子	83	東組
廣嶋 嘉子	89	坪江
平山 孝	68	舟寄4区
池田 かずえ	86	新九頭竜2区
葛西 ミツヲ	91	針ノ木
荒川 甲子	84	一本田中
山口 齊夫	50	乾下田
春江町		
小林 邦夫	76	安沢
西畑 高志	96	江留上本町
川崎 利隆	75	境上町
高山 秋子	82	中筋三ツ屋
加藤 巖	76	針原平柳
伊藤 治兵衛	73	千歩寺
千秋 信	80	藤鷲塚
三田 愛子	85	針原西
坂井町		
五十嵐 憲	89	定旨
水上 馨	92	上新庄
常広 静子	83	東荒井
内田 源一	92	東長田
小向 アサヲ	87	上兵庫
武藤 孝雄	79	清永
東 俊彦	47	高柳
稲田 こ乃い	100	福島

市の
すがた

人口	95,171人(- 1, -124人)
男	46,204人(+ 2, + 20人)
女	48,967人(- 3, -144人)
世帯数	29,410戸(+ 39, +194戸)

10月1日現在
※()内は前月比、前年比

市民の活動を応援するコーナーです。

みんなの掲示板
The bulletin board of all

ジュニア硬式テニスクラブ
「TC-らむね」メンバー募集

現在、小1～高3のジュニアが活動中。体を動かしたい子は「楽しむテニス」、レベルアップを目指す子は「がんばるテニス」を目指しています。
丸岡町 月・火・金・土の夕方
三国町 入会次第開始予定
詳しくは、ホームページをご覧ください。また、気軽にお問い合わせください。
☎代表 新田 090-5682-5944
✉tennis@tc-ramne.com
🌐http://www.tc-ramne.com

アクティブシニア
ボランティア講師募集

現役時代の貴重な体験や、文化・スポーツ分野の知識・技能などを、多くの人に伝えていきませんか。どしどし情報をお寄せください。
☎グリーンS・C協会 長田 51-4742

生涯学習講師による講座
「ゴルフの面白さ」(全5回)

キャリア30年の仲間が、その奥深さや魅力をお話します。
とき 11月25日(火)～週1回 19:00～21:00
ところ 市内で調整中
対象 どなたでも(定員15人)
☎グリーンS・C協会 長田 51-4742

会員を募集
明交スポーツダンスクラブ

ルンバ、チャチャチャ、サンバ、ワルツ、タンゴ、スローを行います。初心者歓迎。美容と健康に、ぜひ社交ダンスを。
とき 毎週火曜日19:00～
ところ 高椋公民館
会費 月1,000円
☎中村 090-7599-0273

パソコンで年賀状づくり
受講生を募集

基礎的なパソコン操作を教えます。パソコンに取り込んだデジカメ写真を駆使しながらオリジナルの年賀状を。
とき ①11月29日(土) 9:00～16:00
②12月3日(水)・4日(木) 9:00～12:00
③12月6日(土) 9:00～16:00
ところ 高椋公民館
定員 20人
受講料 3,000円(資料費など)
申込方法 ハガキに申込組名(①～③)、氏名、住所、電話番号、性別、年齢を記入し、11月22日(土)必着で下記へ。応募者多数の場合は抽選
☎NPO法人いきいきITクラブ 道見 66-0876

丸岡布花会
作品展にお越しください

絹の布地を染め上げ、花弁や葉を組み合わせて作った作品をご覧ください。入場無料。
とき 11月15日(土)～17日(月) 10:00～16:00
ところ 福井新聞社丸岡支局 ギャラリー
内容 布花、盆栽など約80点
コサージュ作りの体験もあります。
☎加茂 090-4684-4138

劇団仲間公演
「森は生きている」

この冬、子供たちに最高のクリスマスプレゼントを。本物の歌や劇を贈ります。
とき 12月20日(土) 15:00～17:40
ところ 加賀市文化会館 ※乳幼児一時預かりあり
入場料 3,000円(全席指定) ※大人も子供も同一料金
チケット販売・問い合わせは下記へ。
☎山中ふたば保育園 0761-78-2475

地元のホ・米・人で造るこだわりの純米酒
平成20年度 鬼作左しぼりたて
12月1日発売
只今仕込み中
予約受付中
鬼作左 一筆啓上
おにさくさ
ご予約、ご購入は近くの鬼作左販売店及び一筆啓上茶屋でお願いします
お問い合わせは(有)丸岡酒販 穂田 67-4800、久保田酒造(資) 66-0123まで

新聞雑誌ダンボール持込大歓迎!!
事業所、一般の方歓迎
子供会、町内会、婦人会等の団体様の資源回収も承ります。
お気軽にお問い合わせください。
(お問い合わせ番号)
TEL 0776-35-3455
Recycle Shimizu
清水紙料株式会社
坂井市坂井町長畑16字10番 TEL 0776-43-3688

フィットネスジム 秋冬キャンペーン開催中!
ジム使用料200円のみで、ご利用できます(年末までを予定)
【11月のイベント】
ヨガ体験教室 11/14(金)午後8時～9時(事前予約・参加費500円が必要です)
マジックショー 11/23(日)午後1時～2時
荒木慶子さんのクリスマスリース親子手作り教室
11/29(土)午後1時(事前予約・参加費500円が必要です)
営業時間 午前10時～深夜0時 休館日 毎月第3木曜日
霞の郷温泉 0776-68-5050

ご成人前写し
前写し特典はブログや店頭にて随時更新。
写真の光陽 検索
TEL 0120-13918505

「ふれんず」は坂井チャンネル29でもご覧いただけます！
 今回の内容は、11/15(土)～12/14(日)まで放送します。
 お楽しみに！ ☎ 秘書広報課 ☎50-3012

一球一球に集中して 勝利をつかめ！



学年を超えて、同じコートで練習に励むメンバーたち

大

自然に溶け込む
大きな掛け声。一
球一球集中し、ひ

たすら打ち返す。ラケット
に秋風を集め、笑顔でコー
トを駆ける子供たち、それ
が、竹田スポーツ少年団だ。
18年前に学校活動とし
てソフトテニスを取り入れ
られ、5年後にスポーツ少
年団として独立。現在では、
竹田小学校全児童の8割以
上が所属している。団員の
多くが毎年全国大会や北信
越大会に出場するなど、非
常に高い実績を誇っている。

女子キャプテンの本庄舞
さん(竹田小6年)は「ペ
アを組んでいるメンバーと
お互いをフォローし合って
試合に臨んでいる。中学校
の全国大会出場が夢」と目
を輝かせる。

男子キャプテンの山腰朋
城さん(同)は「常にチー
ムを率いる責任を感じた。
後輩たちには「負けないテ
ニス」を受け継いでほしい」と、
チームをまとめた1年間
を振り返りながら、期待

竹田スポーツ少年団



メンバー 23人
代表 はやみず 早水さゆりさん
(丸岡町山竹田)

コメント
「市外からも練習に参加する
など、広い交流があります。
一球を大切にするように、自
分の人生を大切に生きられ
る子になってほしいです」

を込める。
てきばきとメニユーをこ
なす子供たち。日暮れの早
い山あいの、限られた練習
時間で培われた集中力が光
る。テニスへの情熱が向上
心をかき立てて止まない、
負けず嫌いで元気いっぱい
なグループだ。

純 な旅

『茜色の空に』
(丸岡町八ヶ郷)

「また明日ね」
いつもと同じ帰り道。
でも「いつもと同じ」は
当たり前じゃないんだ。
ぼくらが生きる「奇跡」は
神様からの贈り物。
かけがえのない宝物。



編集後記

▼「悲惨な事故をなくした
い」と取り組んだ特集。事
故でご子息を失った夫婦か
らもご協力いただき、取材
へ▼語られる胸の内、言葉
にならない言葉。「命は大
事」という、その言葉の重
みを痛切に感じました。(嘉
▼金沢での「生命のメッセー
ジ展」。そこにいた等身大
の貴弘さんの笑顔に胸が張
り裂けそうに▼止まった
ままの時間と流れていく時
間を甘受せざるを得ない
遺族の悲痛な声が、皆さん
にも届きますように。(純)

平成20年11月13日

発行 坂井市 編集 秘書広報課

〒919-0592
 福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
 TEL 0776-66-1500 FAX 0776-66-4837
 URL <http://www.city.fukui-sakai.jp/>
 E-mail kounou@city.fukui-sakai.jp